

公益財団法人 臨床薬理研究振興財団
平成 25 年度（第 38 期）事業報告

I. 平成 25 年度（第 38 期）の概要

○ 事業関係

- ・ 研究奨励金及び海外留学助成金の交付対象者は、選考委員会で厳正な審査のうえ候補者を選考し、第 2 回理事会（平成 25 年 11 月 5 日）で決定した。研究奨励金及び海外留学助成金の交付対象者には、贈呈証書を授与するとともに研究奨励金等を交付した。国際共同研究は申請が無かった。
- ・ 臨床薬理研究振興財団賞の交付対象者は、財団賞選考委員会で厳正な審査のうえ候補者を選考し、日本臨床薬理学会理事会で承認、当財団第 2 回理事会で決定した。第 34 回日本臨床薬理学会学術総会で財団賞を授与し、研究奨励金等を交付した。
- ・ 研究報告集「臨床薬理の進歩」No. 34 を発刊した（平成 25 年 6 月 25 日）。
- ・ 第 6 回研究報告会を研究大賞受賞者（5 名）、海外留学修了者（2 名）と国際共同研究助成金受給者（1 名）を演者とし開催した（平成 25 年 11 月 5 日）。

○ 人事関係

- ・ 理事 4 名・監事 2 名の任期満了に伴い、理事 4 名・監事 1 名の重任、及び太田公昭監事の後任として野々瀬恭平氏の監事就任が、定時評議員会（平成 25 年 6 月 12 日）にて承認された。（敬称略）

重任理事氏名：海老原昭夫、鈴木章人、中島光好、森田 清

重任監事氏名：牧野光宏

新任監事氏名：野々瀬恭平

- ・ 理事長に森田清理事、及び常務理事に鈴木章人理事が、臨時理事会（平成 25 年 6 月 12 日：書面決議）にて選定された。
- ・ 中島弘人事務局長の退任に伴う後任として秋元克哉の事務局長就任が、第 2 回理事会（平成 25 年 11 月 5 日）にて承認された。

○ 決算関係

- ・ 平成 25 年度寄附金として、第一三共株式会社から 1 億円を受領した（平成 25 年 4 月 19 日）。
- ・ 前年度の平成 24 年度（第 37 期）決算内容については、監事の監査を受けるとともに、第 1 回理事会（平成 25 年 5 月 22 日）及び定時評議員会（平成 25 年 6 月 12 日）に付議し、承認された。

II. 平成 25 年度（第 38 期）事業報告

平成 24 年度 第 3 回理事会(平成 25 年 2 月 25 日)の決定に基づき、以下の事業を実施した。

1. 平成 25 年度（第 38 回）研究奨励金等の交付（定款 第 4 条第 1 項第 1 号、第 2 号）

(1) 研究奨励金

◆募集内容

- ・ 募集研究分野：臨床薬理研究
- ・ 募集件数（公募） 20 件程度
- ・ 募集期間 平成 25 年 6 月 17 日～8 月 30 日
- ・ 応募件数 105 件

◆選考経過

- ・ 第 1 回選考委員会開催（募集方法等の審議） 平成 25 年 6 月 5 日
- ・ 選考委員による申請書の評価 平成 25 年 9 月 5 日～10 月 3 日
- ・ 第 2 回選考委員会開催（交付対象者候補の選考） 平成 25 年 10 月 16 日

◆交付対象者の決定、通知及び交付

- ・ 平成 25 年度第 2 回理事会にて決定 平成 25 年 11 月 5 日
- ・ 決定通知 平成 25 年 11 月 7 日
- ・ 交付対象件数 20 件、附属明細書-1 に掲載
- ・ 交付金額 4,000 万円（各 200 万円）
- ・ 贈呈証書授与完了 平成 26 年 1 月 8 日
- ・ 交付完了 平成 26 年 1 月 29 日

(2) 海外留学助成金

◆募集内容

- ・ 募集人数（推薦） 2名以内
- ・ 推薦期間 平成 25 年 6 月 17 日～8 月 30 日
- ・ 推薦件数 8件

◆選考経過

- ・ 第 1 回選考委員会開催（推薦方法等の審議） 平成 25 年 6 月 5 日
- ・ 選考委員による申請書の評価 平成 25 年 9 月 5 日～10 月 3 日
- ・ 第 2 回選考委員会開催（交付対象者候補の選考） 平成 25 年 10 月 16 日
- ・ 海外留学助成金交付対象者候補の面接実施 平成 25 年 10 月 29 日

◆交付対象者の決定、通知及び交付

- ・ 平成 25 年度第 2 回理事会にて決定 平成 25 年 11 月 5 日
- ・ 決定通知 平成 25 年 11 月 7 日
- ・ 交付対象者 3 名、附属明細書-1 に掲載
- ・ 交付金額 1,050 万円（各 350 万円）
- ・ 贈呈証書授与完了 平成 25 年 12 月 11 日
- ・ 交付完了 平成 26 年 1 月 20 日

◆平成 24 年度からの継続交付

- ・ 交付対象者数及び金額 1 名、350 万円

(3) 国際共同研究助成金

◆募集内容

- ・募集人数（推薦） 1名
- ・推薦期間 平成 25 年 6 月 17 日～8 月 30 日
- ・推薦件数 0 件

◆平成 24 年度からの継続交付

- ・交付対象者数及び金額 1 名、325 万円（平成 25 年度滞在費、研究助成金等）

2. 第 24 回（平成 25 年度）臨床薬理研究振興財団賞の贈呈（定款 第 4 条第 1 項第 1 号、第 3 号）

日本臨床薬理学会に設置された選考委員会に選考を委任し、臨床薬理研究振興財団賞（以下「財団賞」という。）を次の通り交付した。

◆募集内容

- ・募集件数 学術奨励賞 1 件
学術論文賞 3 件
- ・募集期間 平成 25 年 5 月 7 日～6 月 18 日
- ・応募件数 学術奨励賞 3 件
学術論文賞 21 件

◆選考経過

- ・第 1 回選考委員会開催（募集方法等の審議） 平成 25 年 3 月 20 日
- ・選考委員による申請書の評価 平成 25 年 8 月 2 日～8 月 30 日
- ・第 2 回選考委員会開催（交付対象者候補の選考） 平成 25 年 9 月 14 日

◆交付対象者の決定、授与式及び交付

- ・日本臨床薬理学会理事会にて承認（書面） 平成 25 年 9 月 25 日
- ・平成 25 年度第 2 回理事会にて決定 平成 25 年 11 月 5 日
- ・交付対象件数 4 件、附属明細書-2 に掲載
- ・交付金額 学術奨励賞 1 件 300 万円
学術論文賞 3 件 150 万円（各 50 万円）
- ・授与式（第 34 回日本臨床薬理学会学術総会、東京） 平成 25 年 12 月 6 日
- ・交付完了 平成 25 年 12 月 9 日

3. 研究報告集「臨床薬理の進歩」の発刊（定款 第 4 条第 1 項第 5 号）

(1) No.34の編集・発刊

平成 25 年 4 月 12 日に編集会議を開催し、次の通り実施した。

- ・掲載論文 附属明細書-3 に掲載

平成 22 年度 研究奨励金交付論文	20 編
平成 19 年度 研究奨励金交付論文	1 編
平成 16 年度 海外留学補助金報告	1 編
平成 21 年度 海外留学助成金報告	2 編
計	24 編

- ・発刊日 平成 25 年 6 月 25 日

・配布先	大学医学部長、医科大学長、大学院研究科長など	89冊
	大学薬学部長、薬科大学長、大学研究所長など	124冊
	大学歯学部長	27冊
	大学医学系、薬学系主要講座など	645冊
	附属病院長その他主要病院長	352冊
	財団役員、評議員、選考委員 他	57冊
	交付者	119冊
	図書館	65冊
	その他助成財団、会社関係他	133冊
	計	1,611冊

(2) No. 35の発刊準備

編集会議(平成26年4月4日)に向け、研究奨励金交付論文等の執筆及び校正を依頼した。

・掲載論文

平成23年度	研究奨励金交付論文	19編
平成19年度	海外留学助成金報告	1編
平成22年度	海外留学助成金報告	1編
	計	21編

・発刊予定年月

平成26年6月

4. 第6回 臨床薬理研究振興財団 研究報告会の開催 (定款 第4条第1項第5号)

臨床薬理研究振興財団研究大賞(以下「研究大賞」という。)の受賞者等による臨床薬理研究振興財団研究報告会(以下「研究報告会」という。)を次の通り実施した。

- ・日時：平成25年11月5日(火)15時30分～19時40分
- ・場所：クラブ関東(東京都千代田区丸の内1丁目 東京銀行協会ビル)
- ・参加者：79名
- ・プログラム：附属明細書-4に掲載

〈第1部〉研究大賞表彰式

挨拶	理事長 森田 清
選考経過報告	理事 海老原 昭夫
表彰式	理事長 森田 清

〈第2部〉研究報告会

座長	理事 大内 尉義、理事 戸塚 恭一
演者	研究大賞受賞者 5名
	海外留学修了者 2名
	国際共同研究助成金受給者 1名
閉会に当たって	理事 中島 光好

【研究報告会】研究大賞の受賞者表彰と研究成果発表、並びに海外留学修了者及び国際共同研究助成金受給者の研究報告の会で、今後の臨床薬理学の発展や臨床薬理研究者の育成に貢献することを目的に平成20年度から実施している。

【研究大賞】当財団が贈呈した研究奨励金を用いて研究が実施され、その後、研究の成果として研究報告集「臨床薬理の進歩」に掲載された論文の中から、特に優秀で今後の発展が期待されるものを選び表彰するものである。本年度は、第6回研究大賞として、平成22年度研究奨励金交付の論文20編の中から5編を編集会議(平成25年4月12日)において厳正に審査の上選考した。

5. 附属明細書

【附属明細書-1】

平成 25 年度（第 38 回）研究奨励金及び海外留学助成金交付対象者

(1) 研究奨励金 20 件（1 件：200 万円交付）

（敬称略 50 音順）

氏名	所属機関	研究テーマ
秋好 健志	慶應義塾大学薬学部 臨床薬理講座	IVIVE と M&S による薬物相互作用予測
池末 裕明	九州大学病院 薬剤部	腎機能別ビスホスホネート薬剤の使用法確立
池田 華子	京都大学医学部附属病院 眼科	難治眼疾患に対する新規治療法開発
岩本 卓也	三重大学医学部附属病院 薬剤部	腎移植における免疫抑制療法の PD 解析
牛島 健太郎	自治医科大学医学部 薬理学講座臨床薬理学部門	赤血球中 MTX を指標にした RA の治療域
小澤 拓也	新潟大学医歯学総合病院 循環器内科	骨粗鬆症薬による冠動脈石灰化の抑制試験
小田切 圭一	浜松医科大学医学部 臨床薬理学講座	CYPs 個体間差による薬物相互作用の変動
鈴川 真穂	国立病院機構東京病院 呼吸器内科 臨床研究部	オマリズマブによる気道リモデリング制御
前 佛 均	札幌医科大学 道民医療推進学講座	遺伝型情報を用いたオーダーメイド乳癌治療
高橋 史行	順天堂大学医学部 呼吸器内科学講座	EMT を標的とした特発性肺線維症治療薬の開発
寺尾 知可史	京都大学大学院医学研究科 附属ゲノム医学センター	抗甲状腺薬性無顆粒球症回避の前向き研究
藤 秀 人	富山大学大学院医学薬学研究部（薬学） 医療薬学研究室	MTX の治療効果向上のための TR
中神 啓徳	大阪大学大学院連合小児発達学研究所 健康発達医学寄附講座	新規機能性ペプチドの臨床応用
西川 典子	愛媛大学大学院医学系研究科 薬物療法・神経内科学	バイオマーカーとしての髄液中ネオオプテリン
野尻 崇	国立循環器病研究センター研究所 生化学部	ANP による新しい癌転移予防法の開発
花田 和彦	明治薬科大学 薬剤学教室	抗凝固薬の個別化投与法の確立
藤原 豊	国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科	クリゾチニブの薬物動態、薬理遺伝学研究
三浦 昌朋	秋田大学医学部附属病院 薬剤部	レナリドマイドの個別化療法の確立
八木 達也	浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部	デクスメトミジンの個体差要因の解明
吉原 達也	九州大学大学院医学研究院 臨床薬理学分野	スタチンの硝酸薬投与後血管内皮障害予防

(2) 海外留学助成金 3 名（1 名：350 万円/年）

（敬称略 50 音順）

氏名	所属機関	留学先施設名	期間	研究テーマ
河面 聡	公立学校共済組合 近畿中央病院 呼吸器内科	クリーブランドクリニック タウンシグ癌研究所(アメリカ)	2 年	分子標的薬耐性の薬理的 研究と臨床応用
藤倉 知行	浜松医科大学医学部 内科学第一	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン 医学部 腎臓学講座(ドイツ)	2 年	MDM2 阻害薬のシスプラチン 腎症軽減効果検討
米盛 勸	国立がん研究センター 中央病院 乳腺・腫瘍内科	米国国立がん研究所 及び 米国医薬品食品局(アメリカ)	1 年	医薬品の早期開発と規制に 関する総合研究

(3) 国際共同研究助成金は申請なし

【附属明細書-2】

第 24 回（平成 25 年度）臨床薬理研究振興財団賞

（学術奨励賞 1 件：300 万円、学術論文賞 3 件：150 万円（各 50 万円））

（敬称略）

	氏 名	所属機関	研究テーマ・受賞論文タイトル （掲載誌）
学術奨励賞	安藤 仁	自治医科大学医学部 薬理学講座臨床薬理学部門	トキシコゲノミクス手法を用いた薬物安全性臨床バイオマーカーの開発
学術論文賞	相馬 まゆ子	天使病院薬剤科	Maternal-to-fetal transfer of ritodrine in twin pregnancy. <i>臨床薬理, 43 (5), 339-343.</i>
	小野 信	新潟大学大学院医歯学総合研究科 精神医学分野 (現) 新潟県立精神医療センター 精神科	Association between the <i>GIPR</i> gene and the insulin level after glucose loading in schizophrenia patients treated with olanzapine. <i>Pharmacogenomics J, 12 (6), 507-512.</i>
	濱田 哲暢	国立がん研究センター 早期探索臨床研究センター 研究所 TR 総合支援部門	Association of <i>ABCB1</i> polymorphisms with erlotinib pharmacokinetics and toxicity in Japanese patients with non-small-cell lung cancer. <i>Pharmacogenomics, 13 (5), 615-624.</i>

【附属明細書-3】

研究報告集「臨床薬理の進歩」No. 34 掲載論文

平成 22 年度 研究奨励金交付論文 20 編

(敬称略、掲載順)

氏名	所属機関	論文タイトル
水口 裕之	大阪大学大学院薬学研究科分子生物学分野 臨床医工学融合研究教育センター	ヒト ES/iPS 細胞由来成熟肝細胞の創出と薬物誘発性肝障害予測への応用
石井 祐次	九州大学大学院薬学研究院 分子衛生薬学分野	薬物応答に関する個体差の新たな機構:CYP3A4 と UGT の相互作用による CYP3A4 機能変動
内田 信也	静岡県立大学薬学部 実践薬学分野	薬物相互作用の検出を目的としたラットおよびヒトを対象としたカクテル試験 -代謝酵素およびトランスポーターを介する薬物相互作用の解析-
堀 里子	東京大学大学院情報学環、東京大学大学院薬学系研究科 医薬品情報学講座	ヒト胎盤灌流法におけるフルボキサミンの胎盤透過特性
板垣 史郎	弘前大学医学部附属病院薬剤部	小児バンコマイシン投与設計支援時に用いられる血中濃度予測系の正確度と精度向上に関する検討
杉本 光繁	浜松医科大学 第一内科	Helicobacter pylori 除菌療法における個別化療法の有用性
濱口 哲弥	独立行政法人国立がん研究センター 中央病院 消化管内科	オキサリプラチン併用療法に関する薬理ゲノム学的研究:情報データベースシステムの構築と管理
井岡 友梨	自治医科大学附属さいたま医療センター 歯科口腔外科	口腔扁平上皮癌に対する時間治療 -DCF 療法に伴う有害反応軽減の試み-
杉下美保子	名古屋大学医学部附属病院化学療法部	抗がん薬による副作用予測のための薬理遺伝学的研究
古川 宏	国立病院機構相模原病院 臨床研究センター	関節リウマチにおける薬物誘発性間質性肺病変に関わる遺伝子の探索
村田 寛明	長崎大学医学部麻酔学教室	すぐれた鎮痛効果を持ちかつ耐性形成を回避する新規モルヒネ髄腔内投与法の開発
本田 茂	神戸大学医学部附属病院眼科	近視性脈絡膜血管新生に対するビスフォスフォネート薬内服の 2 年後効果の検討
中前 博久	大阪市立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学	消化管急性移植片対宿主病に対するベクロメタゾンプロピオン酸エステル製剤の有効性
山本英一郎	熊本大学医学部附属病院 循環器内科	心拡張不全での血管内皮機能障害の意義と レニン・アンジオテンシン系阻害薬の薬理効果
大内 乗有	名古屋大学大学院医学系研究科 分子循環器学講座	急性冠症候群に対する新しい治療法の開発
和田 りえ	慶應義塾大学医学部 臨床分子循環器病学講座・循環器内科	直接リプログラミングによるヒト心筋細胞誘導法の確立
惣宇利正善	山形大学 医学部 分子病態学	活性化凝固第 X 因子の新しい制御因子である プロテイン Z システムの生体内動態
藤田 朋恵	北里大学医学部薬理学、北里大学東病院治験管理センター	健康な日本人における組織カリクレイン遺伝子 hKLK1 多型解析と表現型に関する検討
及川 洋一	東京都済生会中央病院 糖尿病・内分泌内科	糖尿病の病態形成における免疫抗原としてのインスリン分子の役割
清水万紀子	昭和薬科大学 薬物動態学研究室	成長に伴う薬物酸化酵素フラビン含有モノオキシゲナーゼの個人内および個人間変動に関する研究

平成 19 年度 研究奨励金交付論文 1 編

山崎 知子	国立がん研究センター東病院 頭頸部内科	局所進行頭頸部癌を対象とした S-1 の初回投与時と減量投与時の薬物動態の比較検討試験
-------	---------------------	---

平成 16 年度海外留学補助金報告 1 編

中村 徳弘	大阪大学大学院理学系研究科 生物科学専攻	エール大学医学部・ジェネテック留学報告
-------	----------------------	---------------------

平成 21 年度海外留学助成金報告 2 編

千葉 知宏	慶應義塾大学医学部 解剖学 (現:杏林大学医学部 病理学)	フランクフルト留学記 -受け継がれるエールリッヒの精神
岸 太郎	藤田保健衛生大学 医学部 精神神経科 (現:同 精神神経科 講師)	The Zucker Hillside Hospital 留学記

第6回 臨床薬理研究振興財団 研究報告会

日 時：平成25年11月5日（火） 15:30～19:40

場 所：クラブ関東（東京都千代田区丸の内一丁目 東京銀行協会ビル19階）

第1部 臨床薬理研究振興財団 研究大賞表彰式(15:30～16:00)

挨拶	理事長	森田 清
選考経過報告	古河病院 顧問(理事)	海老原 昭夫
表彰	理事長	森田 清

第2部 研究報告会(16:10～18:30)

座 長	虎の門病院 院長(理事)	大内 尉義
	東京女子医科大学 教授(理事)	戸塚 恭一

【研究報告】(講演10分、質疑5分)

ヒトES/iPS細胞由来成熟肝細胞の創出と薬物誘発性肝障害予測への応用	大阪大学大学院薬学研究科 分子生物学分野	水口 裕之
関節リウマチにおける薬物誘発性間質性肺病変に関わる遺伝子の探索	国立病院機構相模原病院 臨床研究センター	古川 宏
薬物応答に関する個体差の新たな機構:CYP3A4とUGTの相互作用によるCYP3A4機能変動	九州大学大学院薬学研究院 分子衛生薬学分野	石井 祐次
Helicobacter pylori除菌療法における個別化療法の有用性	浜松医科大学 第一内科	杉本 光繁
活性化凝固第X因子の新しい制御因子であるプロテインZシステムの生体内動態	山形大学医学部 分子病態学	惣宇利 正善

【留学報告】(講演10分)

フランクフルト留学記 ー受け継がれるエールリッヒの精神	慶應義塾大学医学部 解剖学	
	(現)杏林大学医学部 病理学	千葉 知宏
マックスプランク心臓肺研究所(ドイツ)留学記	名古屋大学医学部 循環器内科	竹藤 幹人

【国際共同研究報告】(講演10分)

<鳥取大学医学部薬物治療学分野との共同研究>		
高コレステロール食による脂肪肝発症に対する中医薬の抑制作用に関する研究	鳥取大学医学部薬物治療学分野(青島大学医学院)	钱 卫斌

【閉会にあたって】	浜松医科大学 名誉教授(理事)	中島 光好
-----------	-----------------	-------

第3部 情報交換会(18:30～19:40)

出捐者代表挨拶	第一三共株式会社代表取締役会長	庄田 隆
---------	-----------------	------

7. 平成 25 年度のあゆみ

- 平成25年4月9日 都民税申告書・免除申請書を東京都中央都税事務所に提出
12日 編集会議開催（クラブ関東）
19日 第一三共株式会社から寄附金 1億円受領
- 5月10日 決算監査実施
22日 平成25年度 第1回理事会開催（経団連会館）
- 6月5日 平成25年度 第1回選考委員会開催（クラブ関東）
12日 平成25年度 定時評議員会開催（経団連会館）
12日 臨時理事会（理事会の決議の省略の方法による）
13日 平成24年度(第37期)決算報告書を日本橋税務署に届出
13日 都民税免除申請書添付書類を東京都中央都税事務所に提出
14日 平成24年度の事業報告等に係る提出書類を内閣府に届出
17日 研究奨励金募集案内及び募集要項発送（670通）
17日 海外留学助成金及び国際共同研究助成金の推薦要項発送（42通）
21日 理事・監事及び代表理事変更登記
25日 第6回研究大賞についてプレスリリース
25日 研究報告集「臨床薬理の進歩」No. 34発刊
25日 内閣府に理事等変更届出
- 7月26日 都民税免除決定通知書受領
- 8月30日 研究奨励金及び海外留学助成金等募集締切り
9月5日 選考委員に申請書の評価依頼
14日 第24回(平成25年度)財団賞 第2回選考委員会開催（日本臨床薬理学会事務所）
- 10月3日 選考委員による申請書の評価終了
16日 平成25年度 第2回選考委員会開催（クラブ関東）
29日 海外留学助成金交付対象者候補の面接実施（財団事務所）
- 11月5日 平成25年度 第2回理事会開催（クラブ関東）
5日 第6回研究報告会開催（クラブ関東）
7日 応募者宛採否通知の発送
7日 理事・評議員・選考委員等宛交付対象者決定通知の発送
11日 大学・大病院宛交付対象者決定通知の発送
- 12月6日 第24回(平成25年度)財団賞授与（第34回日本臨床薬理学会学術総会、東京）
9日 財団賞研究奨励金等交付完了
11日 海外留学助成金贈呈証書授与完了
- 平成26年1月8日 研究奨励金贈呈証書授与完了
20日 海外留学助成金交付完了
29日 研究奨励金交付完了
- 2月25日 平成25年度 第3回理事会開催（経団連会館）
- 3月15日 第25回(平成26年度)財団賞 第1回選考委員会開催（日本臨床薬理学会事務所）
26日 平成26年度事業計画及び収支予算書を内閣府に届出